

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	開心術時におけるオラネジン消毒液の有用性
研究責任者（所属名）	香月 亮 （麻酔・緩和医療科）
本研究の目的	開心術におけるSSI (surgical site infection) は、縦隔洞炎を引き起こす非常に重篤な合併症であり、その発生頻度を減らすことは長年の課題である。 開心術において従来の消毒法であるポピドンヨード消毒の上にオラネジン消毒液1.5%（オラネキシジングルコン酸塩）を追加で胸骨切開部に塗布することで、SSIの発生頻度が減少するかどうかを調べ、今後このような使用法を推奨できる可能性がある。
調査データの該当期間	令和2年 1月から 3年 12月まで
研究の方法 （使用する試料等）	令和3年の開心術における消毒において従来法であるポピドンヨード消毒液を使用した上にオラネジン消毒液を胸骨正中切開部に追加で消毒を行う。これまでの消毒法で行ったものと、新しい方法で行った開心術における術後30日間のSSI発生率をカルテから後ろ向きに比較する。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0954-43-1120（代表） 担当者：管理課長
備考	